

令和3年度 新役職医師のご紹介

引き続きよろしくお願ひ致します。

この度院長職を拝命いたしました岩本一秀でございます。一言ご挨拶申し上げます。

平成23年7月に当院脳神経内科部長として赴任させていただきました。当地に赴任し、認知症サポート医を取得するよう相楽医師会の先生よりご推薦いただきました。その後、認知症施策の一環として、京都府より認知症疾患医療センターの指定を受けるべく、要件を整えました。

認知症関連の活動におきましては、赴任当初より、地域の先生方のお力添えをいただき、認知症疾患医療センターとしての、また、認知症サポート医としての、さらに脳神経内科医としての役割を担うことが出来ました。あらためてお礼申し上げます。

当院の組織も大きくなりその長の責任も重いですが、地域住民の皆様はじめ地域の先生方、医療介護の専門職の皆様、当院職員の皆様のご支援のもと、職責を全うできるものと信じております。新型コロナウイルス感染症が蔓延する中ですが、中核病院としての急性期医療提供体制を維持すべく努力します。また、この地の地域包括ケアシステムの構築・発展、医療介護福祉連携推進など、行うべき課題が多くありますが、微力ながら力の限り励みます。

よろしくお願ひいたします。

院長 いわもと かずひで
岩本 一秀



4月1日より副院長の拝命をいただいた糸川嘉樹と申します。京都山城総合医療センターに赴任してはや8年目になります。平成5年に京都府立医科大学を卒業、専門は消化器外科です。当院に赴任してからは消化器全般を担当しています。

また、緩和治療、褥瘡管理、栄養サポート、災害医療等の活動にも参加しています。多職種で診療科を超えて、最適でより良い医療を提供できますように、日々努力しております。昨今は新型コロナウイルス感染の蔓延が遷延し、厳しい状況が続いておりますが、感染対策を適切に行い、外科診療のみならず、病院全体を視野に入れ、地域医療に貢献すべく、邁進する所存です。

引き続き皆様のご指導よろしくお願ひ申し上げます。

副院長 いとかわ よしき
糸川 嘉樹



この度、診療部長を拝命いたしました 松本裕則 と申します。まつもとやすのりと読みます。キラキラしてはいませんが、正しく読んでいただくことは稀です。

専門は麻酔科。地域の先生方からご紹介いただいた患者様が手術を終えられ、先生方のもとへ無事戻れるように安全・安心の手術室運営に努力する所存です。また高度医療安全推進者の資格を保有しており、医療安全の面でも病院・地域の皆様に貢献できればと考えております。

今後ともよろしく願いいたします。



まつもと やすのり
診療部長兼麻酔科部長及び手術部長 松本 裕則

今年度より小児外科部長職を拝命致しました村上紫津と申します。当院へは昨年度から赴任させて頂き、今年度で2年目となります。

普段から、院外・院内を問わず、相談しやすい小児外科を目指し、日々診療を行っております。地域のお子さんたちを診てくださっている小児科をはじめとした先生方のお力をお借りし、地域のお子さんのために少しでも必要な医療を提供できれば小児外科医として幸甚です。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



むらかみ しづ
小児外科部長 村上 紫津

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、院内では以下のことをお守りください。

- マスクの着用、手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。
- 発熱、咳・たん・息苦しさ、頭痛・咽頭痛、味覚異常あるいは嗅覚異常、全身倦怠感などの症状がある方は、近くの職員にお申し出ください。

